

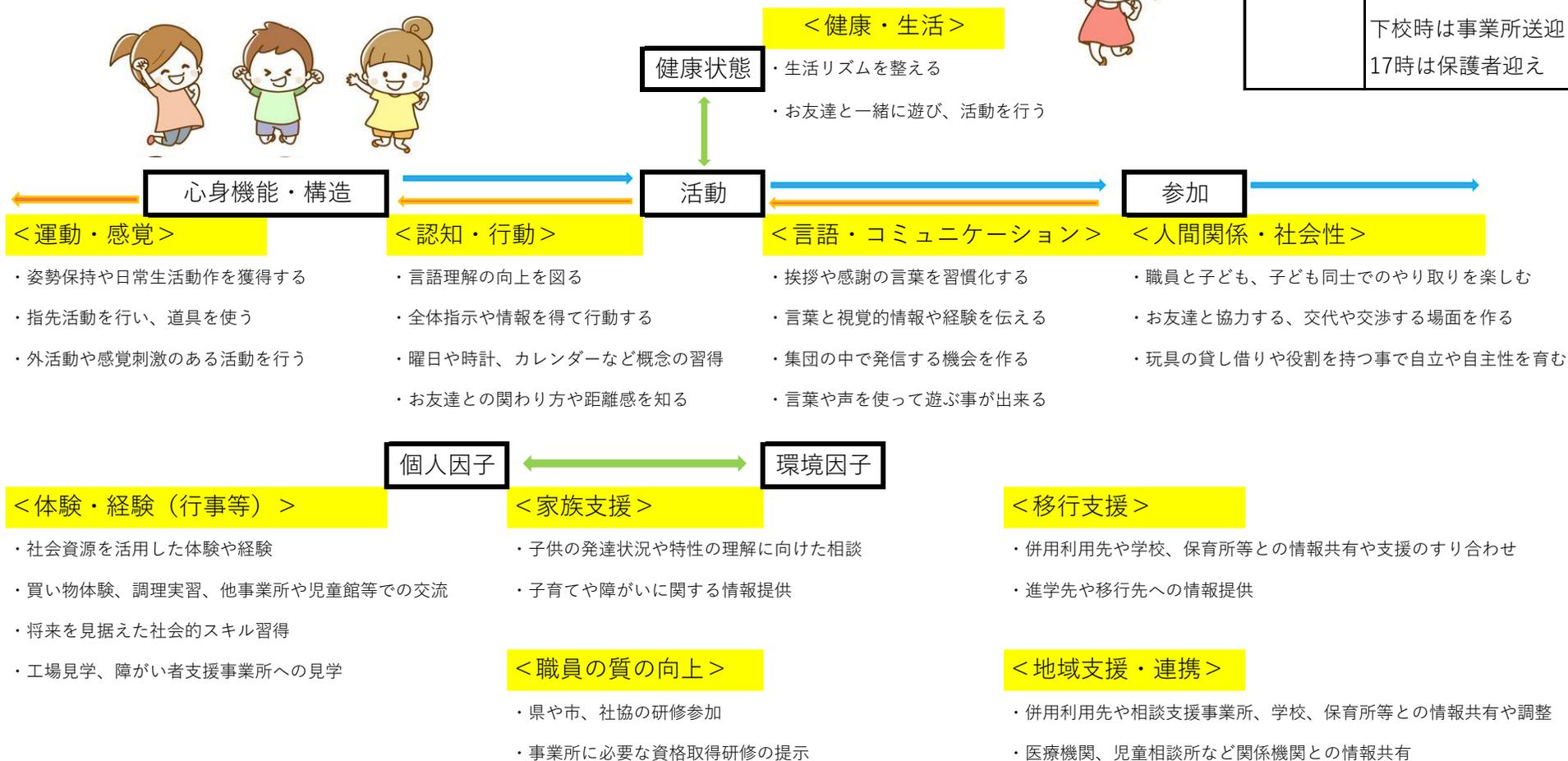
～支援プログラム～

事業所名：花ことば

作成日：2024/10/1

営業時間：9：00～17：00

<p>支援方針： 感覚や聴覚、視覚に合わせてことばを使って遊びや活動を進める。5感で感じる情報を言語化して、言語的コミュニケーションを図る。</p>	<p>支援理念： 言葉を使う事を楽しみ、コミュニケーション力を育て、家庭生活や集団生活が充実する。</p> <p>①日常会話の向上 ②日常生活動作の自立 ③集団生活への適応</p>	<p>利用時間 送迎</p> <p>児童発達支援 9：00～11：00 朝は保護者送迎 11時 事業所送迎 放課後等デイサービス 下校～17：00 下校時は事業所送迎 17時は保護者迎え</p>
--	--	---



健康状態

＜健康・生活＞

- ・生活リズムを整える
- ・お友達と一緒に遊び、活動を行う

心身機能・構造

＜運動・感覚＞

- ・姿勢保持や日常生活動作を獲得する
- ・指先活動を行い、道具を使う
- ・外活動や感覚刺激のある活動を行う

活動

＜認知・行動＞

- ・言語理解の向上を図る
- ・全体指示や情報を得て行動する
- ・曜日や時計、カレンダーなど概念の習得
- ・お友達との関わり方や距離感を知る

参加

＜言語・コミュニケーション＞

- ・挨拶や感謝の言葉を習慣化する
- ・言葉と視覚的情報や経験を伝える
- ・集団の中で発信する機会を作る
- ・言葉や声を使って遊ぶ事が出来る

＜人間関係・社会性＞

- ・職員と子ども、子ども同士でのやり取りを楽しむ
- ・お友達と協力する、交代や交渉する場面を作る
- ・玩具の貸し借りや役割を持つ事で自立や自主性を育む

個人因子

＜体験・経験（行事等）＞

- ・社会資源を活用した体験や経験
- ・買い物体験、調理実習、他事業所や児童館等での交流
- ・将来を見据えた社会的スキル習得
- ・工場見学、障がい者支援事業所への見学

環境因子

＜家族支援＞

- ・子供の発達状況や特性の理解に向けた相談
- ・子育てや障がいに関する情報提供

＜移行支援＞

- ・併用利用先や学校、保育所等との情報共有や支援のすり合わせ
- ・進学先や移行先への情報提供

＜職員の質の向上＞

- ・県や市、社協の研修参加
- ・事業所に必要な資格取得研修の提示

＜地域支援・連携＞

- ・併用利用先や相談支援事業所、学校、保育所等との情報共有や調整
- ・医療機関、児童相談所など関係機関との情報共有